

補機用ドライブ制御装置

補機用ドライブ制御装置の老朽更新が進まず お困りではありませんか？

..... お客様のお困り・問題意識



主機ドライブの更新は進んでるが、
補機用ドライブ更新はなかなかすす
まない。維持管理をどうしよう。

補機ドライブは数が多く、更新費用
が高くなるなあ……。
既設メーカーに頼むと金額が高く
困るなあ……。

メリット少なく予算取得に長期間
かかるなあ。
もっと安価に早く更新できる方法が
あればよいのだが……。

お客様の設備・ニーズに合致した更新手法を提案し
老朽更新を加速させ、ライフサイクルコスト低減を実現します。

サイリスタレオナード

- 直流モータを流用します。
- 交流化に比べコストと工事期間で有利です。
- 弊社製品： **JPDrive-LEO**

レトロフィット更新

- 既設ドライブ盤の筐体を流用しドライブ心臓部のみ更新します。
- 盤全体更新に比べ、コストと工事期間で有利です。

多段積インバータ盤

- 汎用インバータを採用。
- 省スペースを実現します。
- 弊社製品： **JPDrive-INV**

直流ドライブの交流化

- 汎用インバータを適用し投資額を削減します。

*JPDriveは、JFEプラントエンジの登録商標です。

重要設備で有りながら予算取得のハードルが高く滞っている
補機ドライブ老朽更新を加速させるためのご支援を行ないます。



JFE プラントエンジ 株式会社

弊社の補機ドライブ更新の製品・サービス

1. 直流ドライブ制御装置 (*1)

- JPDrive-LEO (サイリスタレオナード)

2. 交流ドライブ制御装置(多段積) (*2)

- JPDrive-INV (汎用インバータ使用)

3. 交流ドライブ制御装置(非多段積) (*3)

- 汎用インバータ筐体組込み

4. レトロフィット更新

- 汎用インバータにて心臓部更新

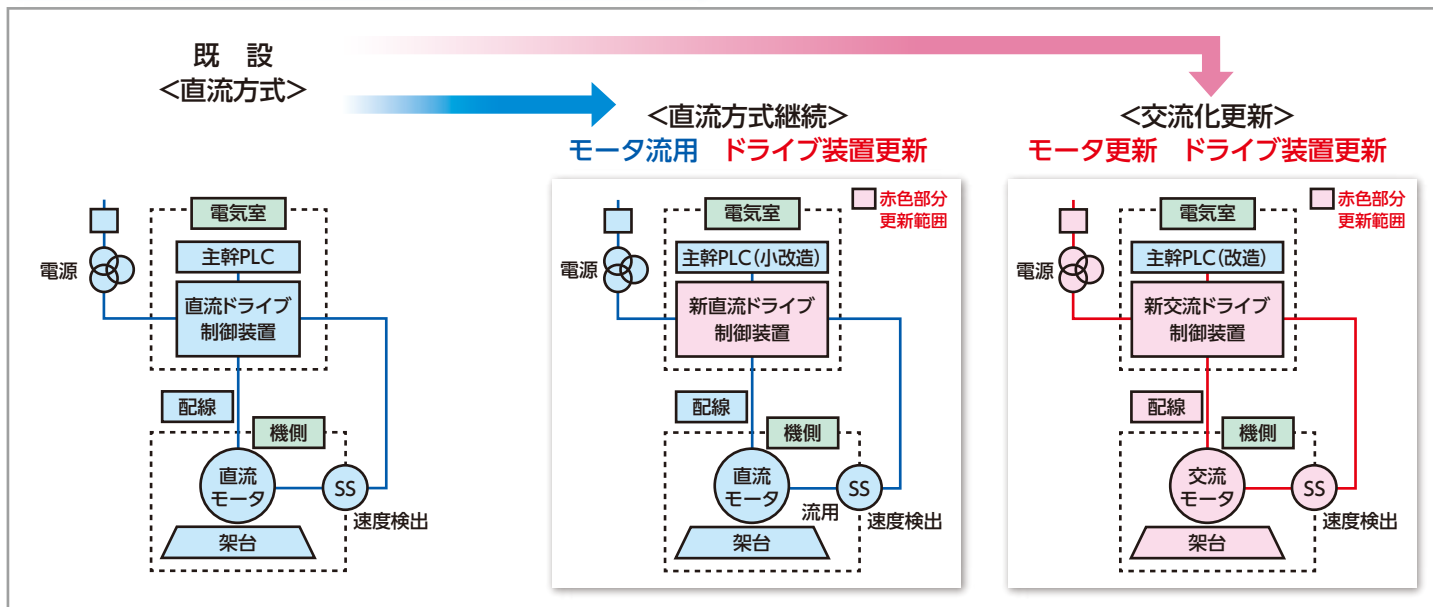
(*1)主回路電圧：400V以下、容量：315kW以下

(*2)主回路電圧：400V以下、容量：22kW以下

(*3)主回路電圧：400V以下、容量：540kW以下

*JPDriveは、JFEプラントエンジの登録商標です。

直流ドライブ装置 更新のパターン



補機直流ドライブ更新の比較

項目	交流化更新	直流方式継続更新
更新対象	<ul style="list-style-type: none"> ● 交流ドライブ化 ● モータ交流化 ● 受配電/ケーブルも更新 	<ul style="list-style-type: none"> ● 直流ドライブのみ更新 ● モーターは延命処置
従来の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ● メンテナンス性や制御性能から交流化推進 (推奨) ● メーカーも直流機から撤退方向 	
更新費用	高額	安価 (対交流化)
更新期間	長期間：大修理 (約1Week 程度)	短期間：定修 (24 時間+α)
メンテナンス	容易	直流モータ管理必要
更新後寿命	25 年以上有り (メーカ保証)	直流モータ寿命に依存。予備品確保 or 延命化必要
更新方法見直し	交流化推進と合わせて、直流方式継続も選択肢として提案。更新費用と期間から直流方式流用も現実的と考える。	
対象 / 使い分	高精度ライン	一般ライン

是非ご相談ください。

<https://www.jfe-planteng.co.jp/>

最寄りの営業所・支店はHPをご覧ください。